

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	中央公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630101	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 福知山市公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	中央公民館施設を快適に利用できるよう、すみやかな使用受付や生涯学習情報をお知らせすることにより、多くの住民の学習活動を推進していく。				
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	オリックスファンリティーズ(株)				
	事業概要	中央公民館の利用予約の受付、使用許可、使用料の徴収等をおこなう。又、生涯学習情報誌を作成し、各世帯に配布することにより、市民の自主的な学びを推進できた。事業成果等を「公民館活動のまとめ」として作成し、社会教育関係者に配布した。				
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)
		賃金	臨時職員賃金(2名分)			3,287
需用費		消耗品費(用度物品など)印刷製本費(生涯学習情報誌ほか)			328	
役務費		通信運搬費(電話代、郵送料)			209	
使用料及び賃借料		デジタルコピー機賃借料			98	
負担金補助及び交付金		市立公民館連絡協議会負担金(10館分)			30	
関連事業						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	3,621	3,633	3,418	4,760	
	②補正予算					
	③流充用額	△ 51	△ 285	865		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	994	321	4	1,217	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	2,576	3,027	4,279	3,543	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.10/0.05	0.1 / 0.05	0.2 / 0.05	0.2 / 0.05	
⑤概算人件費		925	925	1,725	1,725	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		4,495	4,273	6,008	6,485	
⑦執行額		3,570	3,343	3,952		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		100.0%	99.9%	92.3%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	40,477/40,000	42,218/42,000	41,305/43,000	/ 44,000	45,000
		利用件数	件	2,287/2,200	2,333/2,200	2,327 /2,300	/ 2400	2,500
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	359/359	359/359	359/359	/ 359	359
		単位あたりコスト		9.9	9.3	11.4		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・生涯学習活動に適した多様な部屋を利用して、公民館活動の充実が図られている。交流プラザの全体の管理体制も含めた民間による実施について研究していく。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。光熱水費等もかさむことから、今後、施設使用料(減免)について、見直しを行っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・生涯学習活動やサークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、今後も多くの利用が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での人と人の絆が薄れていく現代社会状況の中で、生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、中央公民館が快適安全で利便性の高い公共施設として、目標を超える利用があった。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>地域公民館未設置の南陵中学校校区の公民館として、又、地域公民館を統括する公民館であることから、今後も、公民館に多くの住民が集い、学び、人と人との絆を結びかけづくりとなる生涯学習情報誌の作成や市立公民館全体の情報発信を行なっていく。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	川口地域公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630102	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	川口地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。					
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他					
	事業概要	川口地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、安心安全に利用していただくために施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時においては広域避難所として使用する。					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
		賃金	臨時職員賃金(1名分)			1,031	
需用費		光熱水費、施設修繕費(体育館水銀灯修繕)など			1,800		
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など			166		
委託料		定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など			527		
使用料及び賃借料		コピー機賃借料			150		
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	3,969	4,029	3,906	3,352	
	②修正予算					
	③流充用額	△ 63	58			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	3,839	4,010	3,813	3,273	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	67	77	93	79	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27		
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	4,956	5,137	5,061	4,507		
⑦執行額	3,906	4,087	3,674			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	94.1%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	4408/6,200	5047/6,200	6394 /6,300	/ 6400	6500
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	292/292	296/296	289/298	/ 298	298
		単位あたりコスト		13.4	13.8	13.5		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討する。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等、計画的に取り組み、地域住民に快適安全な利便性の高い公共施設を提供できた。		
今後の課題及び方向性	築40年が経過し、老朽化に伴う不具合も多発している。優先順位を定めて修繕を行なうとともに、公民館活動を通じた人づくり、地域づくりの拠点施設として機能の強化が図られていく必要がある。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	日新地域公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630103	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	日新地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。				
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他				
	事業概要	日新地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、安心安全に利用していただくために施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時においては広域避難所として使用する。				
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)
		賃金	臨時職員賃金(1名分)			1,036
需用費		光熱水費、施設修繕費(トイレ水漏れ修繕)など			2,929	
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など			266	
委託料		定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など			749	
使用料及び賃借料		コピー機賃借料			143	
関連事業						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	4,740	4,980	4,971	4,535	
	②補正予算					
	③流充用額	966	408	266		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	5,388	5,056	4,939	4,229	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	318	332	298	306	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.1/0.1	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27	
⑤概算人件費		1,050	1,050	1,155	1,155	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		6,756	6,438	6,392	5,690	
⑦執行額		5,706	5,370	5,144		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		100.0%	99.7%	98.2%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	19,220/18,000	20,891/18,000	20,113/20,000	/ 21,000	/22,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	293 / 293	291 / 291	288 / 298	/ 298	298
		単位あたりコスト		19.5	18.5	16.9		
		/	/	/	/			
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等、計画的に取り組み、地域住民に快適安全な利便性の高い公共施設を提供できた。目標を超える利用者数であった。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>築40年が経過し老朽化に伴う不具合が多発している。優先順位を定めて修繕を行なうとともに、地域住民の人口が一番多い地域公民館として、活動を通じた人づくりや地域づくりの拠点施設として、機能の強化が図られていく必要がある。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	北陵地域公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630104	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	北陵地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。					
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.0	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他					
	事業概要	北陵地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時には広域避難所として使用する。					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
		需用費	光熱水費、消耗品費(プリンターインク)など			406	
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(水質検査等)など			102		
委託料		定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など			248		
使用料及び賃借料		コピー機賃借料			128		
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	965	989	924	1,787	
	②修正予算					
	③流充用額	△ 66	△ 88			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	812	808	905	1,787	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	87	93	19		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.1/0.1	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27		
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	1,949	1,951	2,079	2,942		
⑦執行額	899	901	884			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	100.0%	100.0%	95.7%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	4641/8000	5563/8000	1959 /6000	/ 6000	6000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	292/292	292/292	289/298	/ 298	298
		単位あたりコスト		3.1	3.1	3.2		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・高齢化により地域の利用は少ないが、北陵総合センターと連携しながら地域外からのサークル活動など、生涯学習を实践する場として有効性はある。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等の各種修繕にも計画的に取り組んだが、7月豪雨災害により、被災し、公民館利用人数は激減した。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>現在、公民館施設は使用できない状況であり、地域の生涯学習の拠点施設として、移転も視野に入れた検討がなされていく。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

来年度方針

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	六人部地域公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630105	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	六人部地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。						
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他						
	事業概要	六人部地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時には広域避難所として使用する。						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		賃金	臨時職員賃金(1名分)				1,042	
		需用費	光熱水費 施設修繕費(ホールガラス修繕)費等				2,009	
		役務費	通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など				163	
		委託料	定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など				555	
使用料及び賃借料、備品購入費		コピー機賃借料143 備品購入費15				143		
関連事業								

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	3,718	3,762	3,657	3,179	
	②補正予算					
	③流充用額	37	166	323		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	3,326	3,543	3,657	2,822	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	429	385	323	357	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.1/0.1	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27		
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	4,805	4,978	5,135	4,334		
⑦執行額	3,755	3,928	3,928			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	98.7%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	24,537/17,000	23,413/17,000	22,399 /22,000	/ 22,500	23,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	291/291	292/292	288/298	/ 298	298
		単位あたりコスト		12.9	13.5	13.0		
				/	/	/	/	
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等、計画的に取り組み、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供できた。		
今後の課題及び方向性	築33年が経過し老朽化に伴う不具合も多発している。優先順位を定めて修繕を行なうとともに、学校統廃合がおこなわれた地域であり、公民館活動を通じた人づくり、地域づくりの拠点施設として、機能強化が図られていく必要がある。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	成和地域公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630106	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	成和地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。				
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他				
	事業概要	成和地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時には広域避難所として使用する。				
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)
		賃金	臨時職員賃金(1名分)			945
需用費		光熱水費、修繕費(体育館水銀灯修繕)など			3,403	
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など			43	
委託料		定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など			476	
使用料及び賃借料	コピー機賃貸借費			150		
関連事業						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	5,973	5,107	5,061	5,679	
	②補正予算		837			
	③流充用額	△ 274		120		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	5,265	5,476	4,747	5,248	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	434	468	434	431	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.1/0.1	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27		
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	6,749	6,994	6,336	6,834		
⑦執行額	5,699	5,944	5,020			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	96.9%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	33,709/23,000	28,741/23,000	29,832 /25,000	/ 27,000	30,000
				0	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	291/291	292/292	291/298	/ 298	298
		単位あたりコスト		19.6	20.4	17.3		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動をおこなう施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設設備や備品等の各種修繕にも計画的に取り組み地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設が提供できた。利用者数の大幅な減少は、天候の関係でグラウンドの使用が減ったことによる。		
今後の課題及び方向性	築35年が経過し老朽化に伴う不具合も多発している。優先順位を定めて修繕を行なうとともに、公民館活動を通じた人づくりや地域づくりの拠点施設として、機能の強化が図られていく必要がある。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	桃映地域公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630107	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	桃映地域体育館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。					
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.0	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他					
	事業概要	桃映地域体育館の利用予約受付、使用料の納付書発行、施設管理・修繕等をおこなった。生涯学習講座等公民館講座の実施					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
		賃金	臨時職員賃金(1名分)			461	
		需用費	光熱水費、消耗品費(プリンターインク)など			944	
		役務費	通信運搬費(電話代) 手数料(浄水検査)など			135	
		委託料	定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など			57	
使用料及び賃借料		コピー機賃借料			143		
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	1,196	1,342	2,053	1,891	
	②補正予算					
	③流充用額	△ 143	56			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	559	1,007	1,771	1,586	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	494	391	282	305	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27		
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	2,103	2,448	3,208	3,046		
⑦執行額	1,053	1,398	1,740			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	100.0%	100.0%	84.8%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		体育館利用人数	人	7900/7500	8384/8000	8594/8500	/ 8500	9000
				0	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	292/292	292/292	288/293	/ 295	295
		単位あたりコスト		3.6	4.8	6.3		
				/	/	/	/	
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等も計画的に取り組み、地域住民に快適安全な利便性の高い公共施設を提供できた。		
今後の課題及び方向性	新たに設立され3年目となる平成31年度は、地域づくりや地域課題の解決等の地域の活動拠点として多くの事業に取り組んでいく。又、生涯学習講座の実施については、周辺の社会教育施設を活用しながら公民館活動を実施していく。			

		所見
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】		

		所見
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】		

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	三和地域公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630108	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	三和地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。						
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他						
	事業概要	三和地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時には広域避難所として使用する。						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		賃金	臨時職員賃金(1名分)				1,297	
		需用費	光熱水費 修繕費(簡易ステージ修繕)など				1,624	
		役務費	通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など				210	
		委託料	ガラス清掃、エレベーター保守管理点検委託				1,103	
使用料及び賃借料		コピー機賃貸借費				15		
関連事業								

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	4,275	4,449	4,390	4,280	
	②補正予算					
	③流充用額	148	102			
	④繰越額計	0	0	0	0	
前年度繰越						
財源内訳(①④内訳)	一般財源	4,311	4,434	4,279	4,161	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	112	117	111	119	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
従事職員数 (正職/嘱託)	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27		
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	5,473	5,601	5,545	5,435		
⑦執行額	4,423	4,546	4,252			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	99.9%	96.9%	0.0%		

成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	公民館利用人数	人	8737/8000	8077/8100	8198/8100	/	8200	8200
			/	/	/	/		
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	開館日数	日	360/360	359/359	359/359	/	359	359
		単位あたりコスト	12.3	12.7	12.1	/		
		単位あたりコスト	0.0	0.0	0.0	/		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動をおこなう施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等の各種修繕にも計画的に取り組み、地域住民に快適安全な利便性の高い公共施設を提供できた。		
今後の課題及び方向性	老朽化に伴う不具合も多発している。優先順位を定めて修繕を行なうとともに、山里の自然を活かした地域づくりや地域課題の解決等の地域の活動拠点として、機能の強化が図られていく必要がある。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	夜久野地域公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630112	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	旧夜久野小学校体育施設を適正に管理することにより、市民の交流の場として、体力増進、健康づくりの活動が快適、安全に行なえるようになる。						
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.0		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等							
	事業概要	夜久野地域公民館及び旧小学校施設の体育館、グラウンド等の利用者に利用予約受付、納付書発行業務。夜久野町旧3小学校体育施設にかかる管理をおこなった。						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		賃金	臨時職員賃金(1名分)				1,260	
需用費		消耗品費(リソグラフィック、用度物品)など				32		
役務費		通信運搬費(電話代) 育英小学校跡地草刈り業務				189		
使用料及び賃借料		テレビ受信料				15		
関連事業								

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	1,679	1,704	1,752	1,675	
	②補正予算					
	③流充用額	△ 171	△ 68			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	1,508	1,636	1,744	1,675	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	0	0	8		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27		
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	2,558	2,686	2,907	2,830		
⑦執行額	1,508	1,636	1,495			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	100.0%	100.0%	85.3%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		夜久野町旧小学校体育施設利用者	人	6693/8000	1864/8000	1400/1500	/ 1,500	1,500
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	359/359	359/359	359/359	/ 359	359
		単位あたりコスト		4.2	4.6	4.8		
		単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で地域の活動等に利用できる施設として適正に管理・運営をしている。旧3小学校体育施設については公共施設マネジメントの観点からも地元地域での管理運営が検討される。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。利用者数の低下及び老化による不具合が発生している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・地域住民のサークル活動の場として有効に機能しているとともに、地域コミュニティづくりにも寄与している。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設利用者への快適安全な公共施設として維持管理に努めている。精華小学校のグラウンドが廃止されたことから総利用者数は減少した。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>旧小学校跡地の体育館、グラウンドについては老化に伴う不具合や雑草等、周辺の整備が必要となってきている。今後は地元と協議しながら効果的な利用について協議・検討していく必要がある。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	大江町総合会館運営事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630116	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	全市民											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	大江町総合会館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、イベントホールもあることから、地域内外からの住民交流や生涯学習活動の場として利用される。				
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー 他				
	事業概要	大江町総合会館の貸館時の窓口対応業務、施設修繕、電気設備等保守管理等、施設全体の管理運営をおこなった。				
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)
		賃金	臨時職員賃金(2名分)			1,884
需用費		光熱水費 修繕費(ロビー照明修繕)など			5,669	
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など			100	
委託料		定期清掃、電動式移動観覧席保守点検委託 など			1,236	
関連事業						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	8,065	9,140	9,590	7,633	
	②補正予算					
	③流充用額	2,088	929	△ 1,007		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	9,519	9,369	8,387	6,721	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	634	700	196	912	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.15/0	0.15 / 0	0.06 / 0	0.06 / 0	
⑤概算人件費		1,200	1,200	480	480	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		11,353	11,269	9,063	8,113	
⑦執行額		10,153	10,060	8,386		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		100.0%	99.9%	97.7%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		総合会館利用人数	人	18,534/20,000	14,921/20,000	6,485/20,000	/ 20,000	20,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	359/359	359/359	98/359	/ 359	359
		単位あたりコスト		28.3	28.0	89.1		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・全市民が生涯学習活動をはじめ各種催し物ができる施設として適正に管理・運営している。今後、大江支所指定管理も含めた民間による実施主体も視野に入れていく。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・多目的ホールや和室、会議室等、多様な部屋があることから、生涯学習実践の場として機能しているとともに、様々なコミュニティづくりにも寄与している。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	多機能施設として、駅に隣接していることもあり、260席規模の可動式椅子を備えたホールもあることから、イベント等様々な活動や発表の場として利用されていたが、7月豪雨災害により、被災し、3月末まで休館している		
	今後の課題及び方向性	大きなホールもあることから多くの市民が利用し、活用していただくための企画の充実や周知方法についても検討していく必要はある。施設管理の所管については、施設の不具合の対応等、物理的な問題もあることから所管換えることも検討する必要がある。		

		所見
庁内及び外部による評価 (二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】)		

		所見
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】)		

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	地域公民館等施設改修事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630127	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	経年劣化が進み、不具合が生じている各地域公民館等の施設・設備・備品を改修、更新することで、地域住民をはじめとする市民の皆さんに安全安心、かつ快適な公共施設を提供していく。						
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等							
	事業概要	経年劣化が進み、不具合が生じている各地域公民館等の施設・設備を改修することで、利用者が安全安心に利用できる施設を提供していく。						
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)		項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
	需用費	三和地域公民館 男子トイレ修繕、日新地域公民館 調理室ガス配管修繕				881		
	工事請負費	日新地域公民館 アスファルト工事				0		
	備品購入費	川口地域公民館 エアコン				248		
	関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	5,725	4,621	1,284	1,425	
	②補正予算					
	③流充用額	628	△ 293	298		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	6,353	3,728	1,582	65	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	600			
	その他特財	0	0	0	1,360	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.15/0	0.15 / 0	0.32 / 0	0.32 / 0	
⑤概算人件費		1,200	1,200	2,560	2,560	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		7,553	5,528	4,142	3,985	
⑦執行額		6,353	4,280	1,129		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		100.0%	98.9%	71.4%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		地域公民館等施設利用者数	人	125,202/125,000	122,536/126,000	112,855/127,000	/ 127,000	128,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		修繕・改修等の箇所数	箇所	12 / 12	6 / 6	3 / 6	/ 3	0
	単位あたりコスト		529.4	713.3	515.7			
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・経年劣化の進んだ各地域公民館等の施設・設備・備品に修繕、改修等を施すことは、地域住民をはじめとする市民の皆さんに、安全安心かつ快適な公共施設を提供するうえで必要であり、優先度は高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・老朽化により不具合が生じている各地域公民館等の施設・設備・備品を原状復旧、改修、更新することで、全体的な観点からコスト削減に寄与すると同時に、公共施設マネジメントを推進することになる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・地域公民館や体育館等施設については、広域避難所にも位置づけられているため、有事の際に、地域住民をはじめとする市民の皆さんに安全安心かつ快適に利用していただく公共施設として修繕は有効である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		老朽化により、不具合が生じている各地域公民館等施設に修繕又は改修等を施し、安全に安心して利用でき、施設の長寿命化とコスト削減につながった。7月豪雨により、施設が利用できない館が2館あり、利用者数は減少した。	
今後の課題及び方向性		地域公民館にあっては、築30年、40年と経過していることから老朽化も著しい。今後も広域避難所でもある公民館が安心安全に利用いただくために、必要性、優先度に応じて予算措置を講じ、計画的に実施していく必要がある。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	大江地域公民館一般管理事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630162	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	大江地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。				
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他				
	事業概要	大江地域公民館の利用者を対象に、施設の利用予約受付、使用料納付書の発行、施設修繕。地域プール(有路下・河東)の施設管理・修繕をおこなった。災害時には広域避難所としての管理・運営を行う。				
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)
		賃金	臨時職員賃金(1名分)			1,028
需用費		光熱水費 修繕費(有路下プール修繕)など			1,464	
役務費		通信運搬費(電話代) プール水質検査手数料等			197	
委託料		ガラス清掃、プール浄化装置維持管理委託 など			353	
使用料及び賃借料		旧河西地域公民館プール借地料 テレビ受信料など			15	
関連事業						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	3,650	3,090	3,201	2,755	
	②補正予算					
	③流充用額	△ 14	184			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	3,605	3,229	3,143	2,707	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	31	45	58	48	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27		
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	4,686	4,324	4,356	3,910		
⑦執行額	3,116	3,274	3,057			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	85.7%	100.0%	95.5%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	4176/10,000	4,130/5,000	7,881/5,000	/ 5,000	5,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	291/291	292/292	288/298	/ 298	298
		単位あたりコスト		10.7	11.2	10.5		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費も必要となることから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。地域プールは費用対効果は低い
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等も計画的に取り組み、地域住民に快適安全な利便性の高い公共施設を提供できた。7月豪雨により被災した施設が、公民館施設を利用し、事業をおこなったため、利用者が増加した。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>少子高齢化が進み公民館事業に参加する地域住民は減少しているが、公民館活動を通して人と人の絆を深め、地域づくりや地域課題の解決等の地域の活動拠点として、機能の強化が図られていく必要がある。地域プールについては、子どもの利用が減る中で老朽化し、修繕も必要となっている。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

一次評価(担当課による自己評価)

庁内及び外部による評価(棚卸し評価)

来年度方針

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	市民交流プラザふくちやま管理運営事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630167	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする								
	開始年度	平成26年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市民交流プラザふくちやまの施設利用者の安全と利便性を確保し、適正で効率的な維持管理運営を行う。										
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.7						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	オリックス・ファシリティーズ(株)										
	事業概要	市民交流プラザふくちやまの施設にかかる各設備保守点検業務、清掃業務、警備業務、その他の施設維持管理業務をおこなった。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		需要費	電気料、上下水道料、ガス代、駐車券、施設修繕料他					17,824				
役務費		通信運搬費(郵送料)手数料(ピアノ調律代)など					570					
委託料		警備業務、清掃業務、電気設備他保守点検業務、除雪業務					32,324					
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	53,510	53,039	50,775	49,704	
	②補正予算					
	③流充用額	△ 1,842	△ 1,437	113		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	40,051	37,716	33,520	33,447	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	11,617	13,886	17,368	16,257	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.20/0	0.2 / 0	0.2 / 0.05	0.2 / 0.05	
⑤概算人件費		1,600	1,600	1,725	1,725	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		53,268	53,202	52,613	51,429	
⑦執行額		51,668	51,577	50,718		
執行率 (7/(①+②+③+④)×100)		100.0%	100.0%	99.7%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		市民交流プラザふくちやま利用者数	人	419,287/262,000	440,731/300,000	421,500/420,000	/ 423,000	425,000
		利用件数	件	6,489/6,500	6,438/6,500	6,800/6,600	/ 6,900	,7000
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	360/360	359/359	359/359	/ 360	359
		単位あたりコスト		143.5	143.7	136.8		
		単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・コミュニティづくり、憩いの場として目的に応じた機能を果たし、安全安心で快適な公共施設として提供できている。プラザの貸館業務では民間事業者による実施も可能であるが、公民館もあることから、手法については検討する必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・太陽光発電を利用する等、効率的な運営に努めている。社会教育団体、公民館登録団体等には、社会教育施設という観点から使用料の減免をおこなっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	成果目標については基本計画より設定している。開館から5年を迎え、認知度も高まり利用者が増し、高齢者から子どもまで市民の生涯学習実践の場として有効的に機能している。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		市民交流プラザふくちやまは、コミュニティづくりの場であり、様々な交流の場として目標を超える多くの利用があった。引き続き利便性を確保し、安全安心かつ快適な公共施設として提供できるように維持管理及び運営していく。災害時には避難所としても機能している。	
今後の課題及び方向性		今後も「まちと人・人と人をつなぐ交流空間の創造」をコンセプトに、市民交流プラザふくちやまの円滑な維持管理及び運営を継続することにより、生涯学習機能の充実とそこに集う人々の交流とにぎわいづくりを促進していく。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	公民館運営審議会事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630224	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	公民館における各種事業の企画実施、運営に対する公民館運営審議会の審議・答申を受け、公民館活動の活性化を図る。利用者が満足し、公民館活動に参加する住民の増加につなげていく。						
	対象者	福知山市立公民館運営審議会委員	対象者数	18	単位あたりコスト	163.1		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等							
	事業概要	市立公民館運営審議会開催(年2回) 市立公民館10館の各種事業報告及び事業計画を審議し、事業に関する意見や助言をおこなった。						
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)		項目	具体的な内容			H30経費(見込値)		
	報酬	公民館運営審議会委員報酬(2回)			192			
関連事業								

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	256	224	240		
	②補正予算					
	③流充用額	0	0			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	256	224	240	0	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	0	0	0		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.2/0	0.2 / 0	0.19 / 0.47	0.19 / 0.47	
⑤概算人件費		1,600	1,600	2,695	2,695	
⑥総事業費 (③+②+③+④+⑤)		1,856	1,824	2,935	2,695	
⑦執行額		160	192	192		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		62.5%	85.7%	80.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		市立公民館一般講座の参加者数	人	5424/5500	5552/5500	5280/5600	/ 5,600	5700
				0	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		年間審議会開催回数	回	2 / 2	2 / 2	2 / 2	/ 2	2
		単位あたりコスト		80.0	96.0	0.0	/	
			/	/	/			
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・公民館は住民の意見を大切にしながら運営すべきであり、住民の意向を反映させる機関として必要である。福知山市立公民館運営審議会は教育委員会の諮問機関である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・審議会委員の定数は20名で、現在、16名の委員数。審議会委員報酬は、福知山市の委員報酬の規定に定められている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・審議会の提言を受けて公民館事業を実施、推進することで、公民館活動が活発化し、講座参加者増につながる。効果的な提言をいただけるような審議会運営が求められる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	社会教育、学校教育、家庭教育それぞれの立場から、市の公民館運営、活動に対する審議を受け、提言・助言を受けることは、公民館活動の円滑な運営、更には生涯学習及び地域コミュニティづくりの推進に寄与している。		
今後の課題及び方向性	福知山市では審議会等への女性委員の登用を目標値を定め、積極的に進めていることから、公民館運営審議会委員についても女性委員を推薦いただくよう各団体に依頼し、広く効果的な意見や提言を事業に生かしていく。		

所見	
二次評価 (市内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	公民館活動研修事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630242	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	公民館大会や各種研修会に積極的に参加し、他市町の先進的な取り組みを学び取り入れることで、事業を実施する公民館職員の知識の向上につながり、地域課題の解決や地域の人材育成につながる公民館活動が実施できる。										
	対象者	公民館長・公民館主事	対象者数	20	単位あたりコスト	185.2						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	・京都府公民館等指導者研修会 ・京都府公民館大会 ・近畿公民館大会・全国公民館セミナーの参加										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
	旅費	指導者研修会(10人) 近畿・全国研究集会(13人)全国公民館セミナー(1人)					28					
	需用費	研修会参加者資料代(13人)					18					
	関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	214	131	128		
	②補正予算					
	③流充用額	△ 166	△ 46			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	48	85	128	0	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	0	0	0		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.15/0.31	0.15 / 0.31	0.15 / 0.95	0.15 / 0.95	
⑤概算人件費		1,975	1,975	3,575	3,575	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		2,023	2,060	3,703	3,575	
⑦執行額		48	55	46		
執行率 (7/(①+②+③+④)×100)		100.0%	64.7%	35.9%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		研修派遣者数	人	42/57	37/57	28 /48	/ 48	48
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		研修参加率	%	64.9/80	64.9/80	58.3/80	/ 80	80
		単位あたりコスト		0.7	0.8	1.1		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・公民館活動の充実を図るには、研修に参加し、他市の優れた活動を学ぶことは、今後の事業を考える上で必要不可欠である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・他市への移動手段に公用バスを利用する等、最小限の経費としている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標については全員参加を目標としているが、研修会が館の開館日の場合、館長・主事両者の参加が困難な館もある。活動実績は見込みに届いていない。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	公民館大会や各種研修会へ参加することで、他市町の公民館職員同士の交流も図れ、得た知識は各館の活動に活かされている。本年度は全国セミナーに1名が参加し、集中的に公民館事業について学んでいただき、研修成果を全公民館職員で共有できた。		
今後の課題及び方向性	公民館事業を通じて、地域課題解決や地域づくりを担う人材育成につながる講座等、事業を実施していくため、公民館職員の研修活動は不可欠であり、今後も積極的な参加を促していく。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	中央公民館及び地域公民館事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630263	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる								
	開始年度	平成元年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	「つどう」「まなぶ」「むすぶ」という公民館の目的に添った生涯学習講座等を開催し、地域住民の主体的な学習活動を促進することにより、活動を通じて人と人、地域の絆を深め、地域社会への貢献やコミュニティづくりへの意識を高めていく。また、人づくり・地域づくりを担う人材の育成につなげていく。										
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.5						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	子どもから高齢者までが学ぶ多様な生涯学習講座を実施する。また講師は地域の人材を活用するようにしている。食を考える料理教室、体操教室等健康づくりに関する講座。地域をめぐり地域を知る、歴史を学ぶ、まちづくりについて語り合う等地域コミュニティを図る講座。学校と連携し世代間交流を目的としたパソコン教室、弓道教室。環境に関する講座。夏休み期間中には、小学生を対象とした自然観察会、親子陶芸教室など。										
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)		項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
	報償費	講師謝礼					2,009					
	旅費	研修旅費					6					
	需用費	講座使用 消耗品費(リソグラフィック、色上質紙)など					210					
	役務費	通信運搬費(講座案内郵便はがき 切手)など					156					
	委託料、使用料及び賃借料他	委託料67 記念式典等備品借用97 備品購入費100					79					
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	3,000	3,120	2,946	2,763	
	②補正予算					
	③流充用額	0	△ 525			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	3,000	2,595	2,946	2,763	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	0	0	0	0	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.15/0.74	0.15 / 0.74	0.22 / 15.05	0.22 / 15.05		
⑤概算人件費	3,050	3,050	39,385	39,385		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	6,050	5,645	42,331	42,148		
⑦執行額	2,597	2,589	2,591			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	86.6%	99.8%	87.9%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		一般講座参加延人数	人	5424/5500	5552/5500	5280 /5600	/	5,600	5700
				/	/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		一般講座の回数	回	377/400	383/400	360/400	/	400	400
		単位あたりコスト		6.9	6.8	8.2			
			/	/	/	/			
			0.0	0.0	0.0				

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・多様な生涯学習機会を提供し、学習活動を通じて地域課題解決につなげていく力を培う意義の高いものである。社会教育法に基づき設置した施設であり、市の負担が妥当である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・講座や教室については、地域コミュニティづくりを推進していく観点から、材料費のみを参加者負担で実施しているが、今後、受益者負担についても検討する必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・参加枠を超える受講希望者がある等、市民の生涯学習意欲は高まっている。講師についても、学生から高齢者までの地域住民を活用することにより、地域の人材育成や相互に学びあう場となっている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	多様な生涯学習講座を開催し、きっかけ作りをし、参加を促すことで自己実現、仲間づくり、世代間交流等が図られるとともに地域の絆が育まれている。住民の学習意欲も高まっており、小学校区で組織されている地区公民館と連携し、住民交流や人材育成のために欠かせない場所となっている。参加人数については、7月豪雨災害の影響で休館となる公民館もあり、又、度重なる避難所開設により、公民館事業の中止により、講座参加者は前年より減少した。		
今後の課題及び方向性	社会情勢の変化に伴い、これまで以上に地域コミュニティづくりや地域課題解決に必要な学習を盛り込んだ生涯学習講座を実施していく必要がある。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館											
	作成責任者	八瀬 正雄											
	事業名	中央公民館及び地域公民館AED整備事業											
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630180	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	施策名										
	開始年度	平成30年度											
	終了予定年度	平成30年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	安心安全な公共施設として不測の事態に備え、利用者の生命を守る為に必要な機器を整備する。										
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	耐用年数を迎えたAED6台を更新する。										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)					
	備品購入費	AED6台				557						
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初			1,620	0	
	②補正予算					
	③流充用額					
	④繰越額計			0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)			1,063	0	
	一般財源					
	国支出金					
	府支出金					
	地方債					
	その他特財			557		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	/	0.12 / 0	0.12 / 0		
⑤概算人件費			960	960		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)			2,580	960		
⑦執行額			557			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)			34.4%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
							/	
							/	
							/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		AED更新台数	台			6	/	
		単位あたりコスト				430.0	/	
		単位あたりコスト					/	

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	法や条例に定めはないものの、厚生労働省が指針とする「AEDの適正配置に関するガイドライン」により公民館へのAED設置は利用者の生命を守る設備として重要であり、その必要性は大きい。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	他市町の事例を参考に広告募集や寄附等の手段も検討したが、公民館にはそぐわないという結論であった。 庁内の他の機関とも連携して一括購入を行ったため、予算より安価に抑えることができた。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	設置以来、残念ながら使用により救命できた実績は無いが(使用確認 成和1回、北陵1回)、設置が無い、更新の不備等により公共施設で心室細動等による死亡例が生じた場合、施設管理者の責任が問われる事例も見受けられ適切な設置、更新が必要である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	効率的な購入計画により、更新が必要であった6台AEDを予定価格を大きく下回る金額で更新することができた。		
	今後の課題及び方向性	AEDの設置、更新は必要であるが、バッテリー、パッド等の消耗品は、使用の有無にかかわらず耐用年数があり、管理計画を立てた更新が必要である。 公民館のみならず、庁内他の設置機関とも連携し、効率的な対応ができるよう努める。 また、補助金の動向、広告付与や寄附の可能性なども引き続き検討する。		

		所見
庁内及び外部による評価 (行革担当課記入)	二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

		所見
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】